

平成 28 年度

事 業 報 告 書

平成 28 年 4 月 1 日から
平成 29 年 3 月 31 日まで

学校法人 大阪初芝学園

平成 29 年 5 月 25 日

学校法人大阪初芝学園

事業報告書

私立学校法第 47 条に基づく平成 28 年度の本法人の事業報告書は以下のとおりです。

1 法人の概要

(1) 建学の精神と学園の理念

昭和 12 年 4 月、大阪初芝学園は、大阪初芝商業学校の設立にあたり、校訓を「誠実剛毅」、校則を「剛健なる体力の練磨、勤勉の良風の養成、自治精神の発揮、責任観念の顕現、謙讓の美德の涵養」と定め、学校教育を通して社会に貢献する教育活動の推進に努力しています。

更に、平成 22 年 12 月、「夢と高い志、挑戦、そして未来創造」を学園の理念と定め、世界で活躍する創造的な人材の育成を目指し、その具現化のため「2017 基本構想」を策定し、学園の教育環境と教育活動の一層の充実に努めています。

(2) 学校法人の沿革

昭和 12 年	1 月 20 日	財団法人大阪初芝学園の設立申請。
同	4 月 30 日	財団法人大阪初芝学園設立に係る大阪初芝商業学校設立(文部大臣より許可)。
同 23 年	4 月 2 日	学制改革により新制高等学校発足。校名を初芝高等学校(普通科・商業科)とする。
同 26 年	3 月 8 日	財団法人から学校法人に組織変更。
同 28 年	4 月 1 日	初芝高等学校附属幼稚園開園。
同 57 年	8 月 31 日	初芝高等学校附属幼稚園スイミングスクール開校。
同 59 年	4 月 1 日	初芝高等学校富田林分校開校。
同 60 年	4 月 1 日	初芝高等学校富田林分校を初芝富田林高等学校と名称変更。 初芝富田林中学校開校。
平成 3 年	4 月 1 日	初芝橋本高等学校開校。
同 7 年	4 月 1 日	初芝橋本中学校開校。
同 10 年	4 月 1 日	初芝中学校開校。
同 13 年	9 月 1 日	初芝中学校を狭山登美丘学舎へ移転。
同 15 年	4 月 1 日	はつしば学園小学校開校。
同	9 月 1 日	初芝中学校を初芝堺中学校と名称変更。
同 20 年	7 月 22 日	学校法人立命館と教学提携。
同 21 年	4 月 1 日	初芝高等学校を初芝立命館高等学校と名称変更。 初芝堺中学校を初芝立命館中学校と名称変更。 初芝高等学校附属幼稚園をはつしば学園幼稚園と名称変更。
同 23 年	4 月 1 日	初芝立命館高等学校、法人事務局を北野田キャンパス(狭山登美丘学舎)へ移転。

(3) 設置する学校、学科等

設置する学校	開校年月	学科等	摘要
初芝立命館高等学校	昭和 12 年 4 月	全日制 (普通科、体育科)	
初芝富田林高等学校	昭和 59 年 4 月	全日制 (普通科)	
初芝橋本高等学校	平成 3 年 4 月	全日制 (普通科、国際科*1、体育科*2)	
初芝富田林中学校	昭和 60 年 4 月		
初芝橋本中学校	平成 7 年 4 月		
初芝立命館中学校	平成 10 年 4 月		
はつしば学園小学校	平成 15 年 4 月		
はつしば学園幼稚園	昭和 28 年 4 月		

*1 平成 24 年度から募集停止

*2 平成 26 年度から募集停止

(4) 学校、学科等の生徒数等の状況

平成 28 年 5 月 1 日現在 単位：人

学校名		入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
初芝立命館高等学校	普通科	440	1,320	924	
	体育科	40	120	107	
初芝富田林高等学校	普通科	360	1,080	945	
初芝橋本高等学校	普通科	225	675	468	
初芝立命館中学校		120	360	267	
初芝富田林中学校		120	360	309	
初芝橋本中学校		80	240	81	
はつしば学園小学校		140	840	535	
はつしば学園幼稚園		3 歳児 135 名 4 歳 5 歳児若干名	405	401	

(5) 役員 の 概要

平成 29 年 3 月 31 日現在

定員数 理事 7 名～17 名、監事 2 名

	区分	氏名		区分	氏名
1	理事長	長田 豊臣	11	理 事	川崎 昭治
2	学園長	福永 正博	12	理 事	高橋 英幸
3	副理事長	國廣 敏文	13	理 事	澤田 宗和
4	専務理事	栞田 直樹	14	理 事	仲谷 善雄
5	理 事	本村 廣司	15	理 事	道上 達也
6	理 事	田端 明雄	16	理 事	山本 信孝
7	理 事	坂本 守孝			
8	理 事	飯田 昌彦			
9	理 事	小山 久子	1	監 事	岸田 眞美
10	理 事	上野 忠雄	2	監 事	古林 茂

(6) 評議員 の 概要

平成 29 年 3 月 31 日現在

定員数 評議員 16 名～35 名

	氏 名		氏 名		氏 名
1	長田 豊臣	13	澤田 宗和	25	山本 正敏
2	福永 正博	14	仲谷 善雄	26	岩崎 成寿
3	國廣 敏文	15	道上 達也	27	藤井 元
4	栞田 直樹	16	山本 信孝	28	江口 昌一
5	本村 廣司	17	加藤 武志	29	陰山 英男
6	田端 明雄	18	菖蒲 育弘	30	仲野 務
7	坂本 守孝	19	中村 勝義	31	成山 治彦
8	飯田 昌彦	20	藪内 靖郎	32	東 嘉伸
9	小山 久子	21	竹谷 知子	33	東留 博孝
10	上野 忠雄	22	城野 靖	34	徳山 久夫
11	川崎 昭治	23	高岡 隆真		
12	高橋 英幸	24	山西 登		

(7) 教職員の概要

平成 28 年 5 月 1 日現在

区分		本部	初芝 立命館 中・高校	初芝 富田林 中・高校	初芝 橋本 中・高校	はつしば 学園 小学校	はつしば 学園 幼稚園	計
教 員	本務	3	65	62	35	29	17	211
	兼務	—	46	46	26	11	10	139
職 員	本務	6	4	3	3	2	1	19
	兼務	5	16	12	14	28	3	78

単位：人

※通年派遣者含む。

2 事業の概要

学園は、「夢と高い志、挑戦、そして未来創造」の学園理念のもと、①社会に貢献し世界で活躍する創造的な人材の育成、②生徒・児童・園児の学びと成長を大切にした学園・学校づくり、③初等中等教育及び幼児教育を担う「総合学園」として大阪・和歌山の地域に貢献すること、を目標とする 2017 基本構想を策定し、その実現に取り組んでいる。

(1) 学園の取り組み

①2017 基本構想の中期計画第Ⅱ期計画(平成 28 年度)の取り組み及び 2023 基本構想・第 2 次中期計画の策定について

- ・学園と各校園は、2017 基本構想・第Ⅱ期計画の取り組みつつ総括を行い、新たに 2023 基本構想・第 2 次中期計画の策定に向けて取り組みを行った。

②生徒・児童募集活動に向けた取り組み

- ・各学校園主体の募集活動を行うために入試戦略会議、入試部会等を開催し課題の共有を図るとともに必要な調整を行った。
- ・大阪初芝学園小中高合同学校説明会の実施 (5 月)

③学校法人立命館との連携強化

- ・立命館コースからの立命館大学・立命館アジア太平洋大学への進学率
初芝立命館高等学校 120 名(100%) 初芝橋本高等学校 30 名(100%)
- ・学校法人立命館の一貫教育部との連携のもと、さまざまな高大連携企画を実施した。
- ・常任理事会の基に本部 R コース連携推進会議を設置し、各校の課題の共有を行った。

④キャンパスの整備

- ・初芝富田林中学校・高等学校の大規模改修工事及び下水污水管の埋設工事の実施
- ・初芝立命館中学校及び初芝富田林高等学校の ICT 教育環境の整備
- ・初芝橋本中学校・高等学校の消防設備の更新

⑤研修

- ・新任者研修の実施(6 月)
- ・学園教職員合同研修会の実施(管理職研修含む)(8 月)
- ・教職大学院研修制度の創設
- ・立命館教職大学院・科目等履修生派遣制度の創設

⑥広報活動

- ・「GAKUEN NEWS」の発行 (5 月、10 月)
- ・「学園ブログ」の発信

⑦情報環境の整備

- ・はつしば学園小学校の教務システムの更新

⑧学園の管理・運営及び諸規程の整備

- ・就業規則及び給与規程に関連する諸規程の整備
- ・育児・介護休業等に関する規程の整備

(2) 各校園等の取り組み

①初芝立命館高等学校

○主な行事

- 4月 立命館大学「松原副総長特別講話」
- 6月 体育祭、防災訓練
- 7月 勉強合宿
(1年多武峰観光ホテル・2年奈良パークホテル・3年ハートンホテル北梅田)
- 8月 立命館大学(衣笠)(BKC)(OIC)オープンキャンパス(3年)
オーストラリアプログラム(1年・2年)
- 9月 陵風祭(ビッグ・アイ)
体育科海洋実習(和歌山県白浜1年)
- 10月 修学旅行(フィンランド2年)
- 11月 高大連携 APU 国際交流授業(1年)
- 1月 防災訓練
立命館との「高大連携企画」
入学前特別教育プログラム(物理・数学模擬授業)
- 2月 耐寒行事
- 3月 卒業証書授与式

○地球市民教育・国際理解教育の活動について

- ・国内外の諸問題をテーマに、アクティブラーニングを意識したプログラムを取り入れる。
「18歳選挙権 ～模擬マニフェストと投票～」(読売新聞社)
「AI ～コグニティブ=コンピューティング、Watsonとは?～」(日本IBM)
「シリア難民の現状と背景 ～あなたが難民なら?～」(NPO 法人難民を助ける会)
- ・長期留学生の受け入れ(アメリカ・フランス・ニュージーランド・オーストラリア)
(男子2名女子3名)
「トビタテ!留学 JAPAN」2名採用(アメリカ・韓国)
- ・オーストラリアプログラム(15名参加)
- ・グローバルリーダーシッププログラム(23名参加)
- ・「エンパワメントプログラム」を実施し、米国大学より9名の学生を招き38名の生徒がグループに分かれ5日間のディスカッション・プレゼンテーションプログラムに参加し英語力の向上、異文化理解力の向上をはかった。
- ・昼休みに「Chat Room」を開講し、ネイティブ講師や留学生と英語で活動する時間を設けた。

○生徒活動

- ・第9回日本高校ダンス部選手権(スモールクラス優秀賞)
- ・平成28年度秋季近畿地区高校野球大阪府予選ベスト4
- ・平成28年度大阪高等学校剣道新人大会(女子個人準優勝)
- ・第10回日本ユース陸上競技選手権(男子400m出場)

②初芝立命館中学校

○主な行事

- 5月 修学旅行（3年鹿児島県屋久島）
- 6月 防災訓練
- 7月 ニュージーランド研修（2年希望者）
勉強合宿（1年アクティブラザ琵琶・3年信貴山観光ホテル）
- 8月 イングリッシュイマージョンキャンプ
- 9月 合唱コンクール
- 11月～12月 カナダ研修（バンクーバー）
- 1月 スキー実習（長野県志賀高原）
- 2月 耐寒マラソン
- 3月 修了式

立命館大学 OIC において論文発表会（3年）

○地球市民教育・国際理解教育の活動について

- ・「生きた魚を生徒たちがさばき」
食事というのが命をいただくことであるという特別授業を行い
和食ということに目を向け地産池消の観点から堺の食材を利用した給食メニューを作成。（1年）
- ・「弁護士」を招き、また、「裁判所」の見学などを通じて法教育を行った。（3年）
- ・「ニュージーランドプログラム」を実施、24名の生徒が約2週間、交流授業
ホームステイなどを体験した。
- ・オーストラリアの姉妹校の生徒に対して日本文化（遊び）紹介した。
- ・「English Immersion Camp1～3」を実施し、留学生との交流、外国人講師からの指導
などを通して、英語力の向上、異文化理解力の向上などを目指した。

○生徒活動

- ・独立行政法人国際協力機構 JICA より2年生の取り組みに対して『学校賞』受賞
- ・登美丘地区子ども弁論大会にて最優秀賞受賞
- ・堺市英語弁論大会にて『堺パークレー協会会長賞』（最優秀賞）を受賞
- ・ロボカップジュニア大阪中央ノード大会優勝

③初芝富田林高等学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション（休暇村近江八幡）
- 5月 防災訓練、東京大学見学会（希望者）
- 6月 体育大会（京セラドーム大阪）、夢ナビライブ（インテックス大阪）
- 7月 出張講義（朝日新聞社「新聞読み方講座」1年）
- 8月 勉強合宿（1年生・2年生希望者）
- 9月 修学旅行（青森・北海道方面）、文化祭
- 10月 京都大学見学会（希望者）
- 11月 ヒポクラテスの集い（医学部希望者）
- 1月 耐寒訓練
- 3月 オックスフォード大学短期留学（1年希望者）
エンパワメントプログラム（1年・2年希望者）

オックスフォード大学1名、ケンブリッジ大学1名、東京大学留学生1名、

京都大学留学生 2 名、計 7 名の学生を招き、希望生徒（36 名）へ 4 日間グループディスカッションと 1 人 1 人によるプレゼンテーションを実施。

合格体験を聞く会（1 年・2 年）

※ 校外奉仕作業（清掃作業）

○クラブ成績

野球部 : 平成 28 年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会大阪大会 優勝
平成 28 年度秋季近畿地区高等学校軟式野球大会 準優勝

陸上部 : 阪奈和高等学校対抗陸上競技大会 男子 400m 出場
大阪高等学校陸上競技対校選手権大会 中央大会男子 400m 準決勝

書道部 : 第 37 回大阪府高等学校芸術文化祭 入選 6 名
第 63 回日本学書展 特選 2 名 準特選 1 名
第 62 回全日本学生書道展覧会 読売大賞 1 名・読売テレビ賞 1 名

【その他の顕著な活動】

第 12 回全国物理コンテスト「物理チャレンジ 2016」銀賞

第 25 回国際高校生選抜書展 入選

第 51 回高野山競書大会 毎日新聞社賞・高野山総長賞 入賞

全国高校ビブリオバトル 2016 関西大会 優秀賞

○特記事項

本館 1 F、別館 1 F 床材張替工事

④初芝富田林中学校

○主な行事

4 月 オリエンテーション（南淡路）

5 月 防災訓練、東京大学見学会（3 年希望者）

6 月 体育大会（京セラドーム大阪）

7 月 林間学校（1 年）

8 月 勉強合宿（2 年・3 年）

9 月 文化祭

10 月 海外研修旅行（アメリカ・ロサンゼルス）、京都大学見学会（希望者）

12 月 百人一首大会、「先輩の話を聞く会」（1 年・2 年）

1 月 耐寒訓練

2 月 スキー実習（2 年）

3 月 球技大会（1 年・2 年）、合格体験を聞く会（3 年）

エンパワメントプログラム（3 年希望者）

オックスフォード大学 1 名、ケンブリッジ大学 1 名、東京大学留学生 1 名、
京都大学留学生 2 名、計 7 名の学生を招き、希望生徒（36 名）へ 4 日間グループディスカッションと 1 人 1 人によるプレゼンテーションを実施。

※ 校外奉仕作業（清掃作業）

○2年の総合学習・職業探究授業について

クエスト（企業探究コース）を1年通じて取り組み、学ぶということの本質的な意味や目的をみつけ、自らの興味や適性を知り、社会に対する関心を持ち始めた生徒たちは、自ら学び始めました。その結果、クエストカップ2017「企業探究コース」全国大会に出場することができました。

○クラブ成績

剣道部	： 南河内地区新人大会	1年男子個人 優勝・準優勝・3位 1, 2年女子個人 優勝
テニス部	： 河内長野市民大会 南河内地区秋季新人戦大会	3年ダブルス 3位 1年シングルスベスト8 1年ダブルス 優勝
書道部	： 第63回日本学書展	準特選5名、入選4名

【その他の顕著な活動】

クエストカップ2017「企業探究コース」全国大会出場
日本英語検定協会 平成28年度「カナダ大使賞」受賞
第20回笛吹市小学生・中学生俳句会作品集 入選
第59回全国硬筆作品展覧会
団体賞 大阪府知事賞
個人賞 会長賞・文化芸術賞・大阪府PTA協議会賞
全日本芸術振興学会賞・日本書道教育連盟賞 受賞

○特記事項

中学棟記念ホール床材補修工事

⑤初芝橋本高等学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション、若葉祭
- 5月 高野山参詣登山参加、3年立命館コース副学長講話
- 6月 球技大会、1年立命館コース衣笠キャンパスツアー
- 7月 オーストラリア語学研修（希望者）
2年・3年立命館コース高大連携企画
2年勉強合宿
- 8月 3年勉強合宿
- 9月 体育祭
- 10月 1年・2年進路説明会（生徒・保護者対象）
1年立命館コース裁判所見学
- 11月 2年立命館コース大阪取引所見学

芸術鑑賞、防災訓練

1年大学見学会、1年・2年授業参観

2年修学旅行（ゲーム）

12月 1年勉強合宿

1月 耐寒遠足

2月 橋本マラソン参加

1年アドバンスコース、スポーツ専攻スキー実習

○ クラブ成績

サッカー部

- ・和歌山県高等学校総合体育大会 第3位
- ・和歌山県ジャンプリーグ1部 優勝
- ・全国高等学校サッカー選手権大会和歌山大会 第3位

硬式テニス部

- ・和歌山県高等学校総合体育大会 女子シングルス 第3位
- ・和歌山県高等学校総合体育大会 男子ダブルス 第3位
- ・関西ジュニアテニス選手権大会 女子シングルス 出場
- ・近畿高等学校テニス大会 男子団体・男子S・男子D 出場

なぎなた部

- ・全国高等学校選抜なぎなた大会 個人 出場
- ・近畿高等学校なぎなた選手権大会 個人・演技 出場
- ・和歌山県高等学校新人大会 個人 3位
- ・和歌山県高等学校新人大会 演技 準優勝

柔道部

- ・全日本ジュニア柔道選手権大会 男子55kg級 優勝
- ・全国高等学校総合体育大会 男子60kg級 準優勝
- ・全国高等学校柔道選手権大会 男子60kg級 第5位
- ・和歌山県高等学校新人柔道大会 男子団体 準優勝
- ・和歌山県高等学校新人柔道大会 男女個人 4名優勝

卓球部

- ・全日本卓球選手権大会 男子シングルス 出場
- ・全日本卓球選手権大会県予選 男子シングルス 優勝
- ・全国高等学校総合体育大会 男子シングルス 2名出場
- ・近畿高等学校新人卓球大会 団体 出場

陸上競技部

- ・和歌山県高等学校陸上競技対抗選手権 110mH 第5位
- ・近畿陸上競技選手権大会 110mH 出場

バスケットボール部

- ・全国高校選抜優勝大会 男子 出場
- ・全国高等学校総合体育大会 男子 出場
- ・近畿高等学校選手権大会 男子 出場
- ・和歌山県高等学校新人大会 男子 優勝

ゴルフ部

・関西高校ゴルフ対抗戦	高校男子の部	第11位
・関西ジュニアゴルフ選手権大会	高校男子の部	出場
・和歌山県高等学校選手権大会	女子の部	第2位
・和歌山県高校選手権秋季大会	女子の部	優勝
吹奏楽部		
・和歌山県吹奏楽コンクール		銀賞
・伊都地方アンサンブルコンテスト		金賞
・和歌山県アンサンブルコンテスト		銅賞

○特記事項

- ・防犯カメラ増設

⑥初芝橋本中学校

○主な行事

- 4月 オリエンテーション・若葉祭
- 5月 高野山参詣登山参加
- 6月 授業参観・球技大会・初橋ならではの講演会
- 7月 1年水泳教室・家庭訪問
- 8月 勉強合宿
- 9月 初橋ならではの講演会・体育祭
- 10月 3年修学旅行（ロサンゼルス）・校外学習（陶芸体験）
- 11月 芸術鑑賞・防災訓練・授業参観
伊都地方耐久リレー参加
- 1月 耐寒遠足
- 2月 1年、2年スキー教室・橋本マラソン参加・初橋ならではの講演会

○クラブ成績

剣道部

- ・伊都地方中学校総合体育大会 女子個人 第3位

陸上部

- ・伊都地方中学校総合体育大会 共通 200m 優勝

テニス部

- ・関西ジュニアテニス選手権大会 男子シングルス 出場
- ・近畿中学校テニス大会 男子シングルス 出場

○特記事項

- ・防犯カメラ増設

⑦はつしば学園小学校

○主な行事

- 4月 修学旅行 九州方面（APUでの交流及び福岡・大分方面）
※熊本地震のため中止（翌年2月に行き先を変更して実施を決定）

- 5月 運動会
- 6月 防災訓練(小中高合同)
- 7月 林間学舎 1年(貝塚)
- 〃 2年(貝塚)
- 〃 3年(高野山)
- 〃 4年(洞川)
- 臨海学舎 5年(白浜)
- カナダ・インターナショナルサマープログラム(16日間)
- 8月 イマージョン・キャンプ
- イングリッシュ・サマーキャンプ
- 10月 はつしばフェスティバル
- 11月 レインボー遠足(大泉緑地公園) ※1～6年生の縦割り遠足
- 防災訓練(小中高合同)
- 12月 音楽発表会(ビッグ・アイ)
- 1月 第5回公開授業(教育関係者約120名参加)
- 2月 卒業旅行 6年(東京・長野方面)
- スキー実習 4年(ハチ高原)
- 〃 5年(ハチ高原)
- 3月 避難訓練
- ニュージーランド語学研修(8日間)

○課外教室(全7教室)

体操・ダンス・英会話・書き方・そろばん・レゴプログラミング・茶道

○各種コンクール等の成績

- ・第10回未来の大阪を描こうコンクール ゴールデンパレット賞受賞
学校賞受賞
- ・第51回記念高野山競書大会 弘法大師賞受賞
- ・第28回MOA美術館堺市児童作品展 東区長賞受賞
- ・第9回聖徳書道展 毎日新聞社賞受賞
- ・第55回伊勢神宮奉納書道展 岐阜県知事賞、毎日新聞社賞受賞
- ・第37回わたしからの人権メッセージ 特選受賞
- ・朝日新聞読書ノート達成(1～4年100冊、5・6年50冊目標) 191名達成
- ・堺市教育委員会表彰
(文化芸術部門にて優秀なる成績を収めたものとして2年連続受賞)
- ・第41回堺市小学生夏休み児童作品コンクール 堺市教育長賞受賞
- ・第33回体操関西ジュニアカップ 種目別平均台 第3位
- ・第21回日本教育書道振興会 日本教育書道振興会賞受賞
- ・第5回全国書写書道展 文部科学大臣賞受賞

○特記事項

- ・施設改修

ラーニングセンター改修工事(8月) ※平成28年度卒業記念として

- ・「学校安全調査」(子どもの発達科学研究所)を3～6年生で実施。

※いじめ防止対策の一貫として

- ・「河川財団」「パナソニック教育財団」「エネルギー教育研究指定校」研究事業に採択。放課後土曜サイエンス教室等にて実践。

⑧はつしば学園幼稚園

○主な行事

6月	わくわくデー	美原体育館にて実施
7月	宿泊保育(年長)	本園にて実施
8月	夏祭り	本園にて実施
10月	運動会	美原体育館にて実施
11月	はつしばフェスティバル	本園にて実施(異年齢保育)
12月	冬のカーニバル	本園にて実施
2月	発表会	北野田キャンパス大ホールにて実施

※正課授業

スイミング・茶道・英会話・リトミック・誕生会(毎月)園外散歩
 体験農園(じゃがいも堀、さつまいも堀、大根抜き、年3回)
 体育指導・避難訓練(年3回)

○課外教室(11教室)

スイミング・知育教室・書き方教室・音楽教室・絵画教室・体操教室・
 サッカー教室・新体操・英会話・スポチャン・リトミック

○特記事項

- ・大型遊具等安全マット設置工事
- ・ガス管改修工事

⑨初芝スイミングスクール

○主な行事

定期コース会員対象の遠足、クリスマス会、進級滞留者レッスン、夏・春休み短期教室、春・秋1ヶ月体験教室、特別練習会、はつしば学園幼稚園・菩提幼稚園授業

○活躍した選手

☆小林 奈央

(インターナショナル標準記録突破・東京オリンピック強化指定選手)

- ・日本選手権リオデジャネイロオリンピック選考会・・・・・・・・・・
- 200mバタフライ 3位
- 100mバタフライ 4位
- ・FINAスイミングワールドカップ・・・・・・・・・・
- 200mバタフライ 8位
- 日本選手権 4位
- 100mバタフライ 16位
- ・国民体育大会・・・・・・・・・・・・・・・・
- 100mバタフライ 6位
- 200m個人メドレー 12位

☆秦 隆太朗 高校1年

(ナショナル標準記録突破 [スーパースイマーズ選考]・東京オリンピック強化指定選手)
(OWS・東京オリンピック強化指定選手)

・日本選手権リオデジャネイロオリンピック選考会	1500m自由形	18位
	400m自由形	45位
・日本高校選手権水泳競技大会	400m自由形	5位
	1500m自由形	13位
・ジュニアオリンピックカップ夏季	1500m自由形	2位
	400m自由形	4位
・国民体育大会	400m自由形	3位
・FINAスイミングワールドカップ	1500m自由形	31位
・ジュニアオリンピックカップ春季	400m自由形	優勝
	1500m自由形	5位
・OWS (オープンウォーター) 日本選手権	10km	13位

☆豊田 光 高校2年

・日本高校選手権水泳競技大会	1500m自由形	33位
・OWS (オープンウォーター) 日本選手権	10km	44位

☆嶽下 蘭子 中学2年

・全国中学校水泳競技大会	400mメドレーリレー	3位
	400mフリーリレー	5位

☆水竹 愛美 中学3年

・全国中学校水泳競技大会	400mメドレーリレー	3位
--------------	-------------	----

☆小野 冴幸 中学3年

・全国中学校水泳競技大会	400mフリーリレー	5位
--------------	------------	----

※全国中学校総合第3位

※リオ・東京オリンピック強化選手2名

※日本レベル級の大会出場2名

※全国レベル級の大会出場6名。

※コーチ (小林 春吉) 5年連続日本オリンピック強化コーチングスタッフに任命
2016年岩手国体OWS監督(7年連続大阪国体監督任命)

(3) 各高等学校進学状況

平成 29 年 3 月卒業生

		大 学	短 大	専修学校・専門 課程	就職・その他
初芝立命館高校 卒業生 346 人	国公立	6 人	—	※1 人	—
	私 立	264 人	4 人	19 人	—
	計	270 人	4 人	20 人	52 人
初芝富田林高校 卒業生 309 人	国公立	54 人	—	※1 人	—
	私 立	207 人	2 人	4 人	—
	計	261 人	2 人	5 人	41 人
初芝橋本高校 卒業生 149 人	国公立	2 人	—	—	—
	私 立	121 人	1 人	11 人	—
	計	123 人	1 人	11 人	14 人

※には、文部科学省管轄外大学校を含む。

(4) 施設等の状況

平成 29 年 3 月 31 日現在

主な施設設備の状況は次のとおりである。

面積：m² 金額：千円

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘 要
堺市東区日置荘西町 (はつしば学園幼稚園)	園地	3,750	71,299	71,299	
	園舎	2,406	369,950	177,519	
同上 (初芝スイミングスクール)	土地	1,518	28,868	28,868	
	建物	1,304	223,234	43,759	
堺市東区西野 (北野田キャンパス)	校地	48,523	2,916,279	2,916,279	はつしば学園小学校 初芝立命館中等 学校.本部分含む
	校舎	30,819	3,824,902	2,637,443	
富田林市彼方 (初芝富田林中高)	校地	57,526	1,333,323	1,333,323	
		8,463	—	—	
	校舎	11,845	2,862,799	1,392,590	
橋本市小峰台 (初芝橋本中高)	校地	39,053	1,258,000	1,258,000	寮敷地 (714 m ²) 含む
	校舎	12,006	2,921,943	1,307,133	
	寮建物	2,093	544,374	287,431	
三重県南伊勢町	土地	92,929	1,711	1,711	未利用

※校舎には、建物付属設備及び構築物を含む。

3 財務の概要

(1) 計算書類

資金収支計算

平成 28 年 4 月 1 日から

平成 29 年 3 月 31 日まで

単位：円

	a. 平成 28 年度 第 2 回補正予算	b. 平成 28 年度 決 算	差 異 (a-b)
資金収入	6,398,491,513	6,749,466,360	Δ350,974,847
前年度繰越支払資金	1,352,000,531	1,352,000,531	
収入の部合計	7,750,492,044	8,101,466,891	
資金支出	6,393,081,641	6,714,938,441	Δ321,856,800
翌年度繰越支払資金	1,357,410,403	1,386,528,450	Δ29,118,047
支出の部合計	7,750,492,044	8,101,466,891	Δ350,974,847

事業活動収支計算

平成 28 年 4 月 1 日から

平成 29 年 3 月 31 日まで

単位：円

		a. 平成 28 年度 第 2 回補正予算額	b. 平成 28 年度 決 算	差 異 (a-b)
教育活動収支	事業活動収入の部	4,023,883,636	4,069,101,360	Δ45,217,724
	事業活動支出の部	3,828,354,703	3,703,306,175	125,047,619
	収支差額	195,528,933	365,795,185	Δ170,266,252
教育活動外収支	事業活動収入の部	6,094,851	13,629,792	Δ7,534,941
	事業活動支出の部	13,751,671	13,713,658	38,013
	収支差額	Δ7,656,820	Δ83,866	Δ7,572,954
経常収支差額		187,872,113	365,711,319	Δ177,839,206
特別収支	事業活動収入の部	107,014,000	122,321,754	Δ15,307,754
	事業活動支出の部	0	300	Δ300
	収支差額	107,014,000	122,321,454	Δ15,307,454
[予備費]		19,000,000		19,000,000
基本金組入前当年度収支差額		275,886,113	488,032,773	Δ212,146,660
基本金組入額合計		Δ418,434,998	Δ367,875,844	Δ50,559,154
当年度収支差額		Δ142,548,885	120,156,929	Δ262,705,814
前年度繰越収支差額		Δ4,713,553,675	Δ4,713,553,675	0
翌年度繰越収支差額		Δ4,856,102,560	Δ4,593,396,746	Δ262,705,814

貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日

単位：円

\	a. 本年度末	b. 前年度末	増 減 (a-b)
資産の部			
固定資産	13,473,371,689	13,235,433,710	237,937,979
流動資産	1,691,716,544	1,663,463,751	28,252,793
合 計	15,165,088,233	14,898,897,461	266,190,772
負債の部			
固定負債	1,054,519,464	1,323,341,337	△268,821,873
流動負債	999,501,269	952,521,397	46,979,872
合 計	2,054,020,733	2,275,862,734	△221,842,001
純資産の部			
基本金	17,704,464,246	17,336,588,402	367,875,844
繰越収支差額	△4,593,396,746	△4,713,553,675	120,156,929
合 計	13,111,067,500	12,623,034,727	488,032,773
負債及び純資産の部			
合 計	15,165,088,233	14,898,897,461	266,190.772

(2) 主な財務比率比較

単位：%

比率名	算式	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
帰属収支差額 比率 (△)	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	8.8	12.0	14.1	11.3	11.6
消費収支比率 (▼)	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	102.6	101.8	93.8	92.8	96.9
学生生徒等 納付金比率 (～)	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	55.2	50.3	48.1	49.8	49.4
人件費比率 (▼)	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	63.3	61.6	59.5	61.2	60.7
教育研究経費 比率 (△)	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	13.7	14.1	13.6	14.5	14.9
管理経費比率 (▼)	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	13.4	13.0	12.3	12.5	12.4
流動比率 (△)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	125.1	124.4	154.0	174.6	169.3
負債比率 (▼)	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金※1}}$	29.0	25.1	21.0	18.0	15.7
自己資金構成 比率 (△)	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金※2}}$	77.5	79.9	82.7	84.7	86.5
基本金比率 (△)	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	92.5	99.2	99.7	98.8	99.4

※1 自己資金＝基本金＋消費収支差額

※2 総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額

■ 比率名の（ ）内の記号は、評価を表している（「今日の私学財政」（日本私立学校振興・共済事業団）による）

(△)：高い値が良い (▼)：低い値が良い (～)：どちらともいえない

(3) その他

①有価証券の状況

区分	銘柄	数量	B/S 価額	時 価	計上科目
株式	王子ホールディングス他	159,530 株	62,802,402 円	100,691,458 円	有価証券
合計		159,530 株	62,802,402 円	100,691,458 円	

②借入金の状況

単位：千円

借入先	借入残高	利率 %	返済期限	担保等
日本私学振興・共済事業団	577,760	1.7	平成 33 年 3 月	土地・建物
市中金融機関	200,000	0.31 ~0.8	平成 30 年 3 月 ~同 30 年 9 月	土地・建物
合計	777,760			

③学校債の状況

発行年度	本年度末残高	利息	償還期限	摘 要
平成 26 年度	63,400,000 円	—%	平成 30 年 3 月	
平成 27 年度	60,600,000 円	—%	平成 31 年 3 月	
平成 28 年度	68,600,000 円	—%	平成 32 年 3 月	
合 計	192,600,000 円			

④寄付金の状況

寄付金の種類	寄 附 者	金 額	摘 要
特別寄付金	各校保護者会等	37,273,078 円	
一般寄付金	各校保護者会等	15,714,500 円	
現物寄付金	各校保護者会等	11,730,001 円	
〃	堺市	91,100,000 円	歩道設置工事関係寄付

⑤ 補助金の状況

補助金の内訳	金 額	摘 要
国庫補助金	16,614,000 円	ICT 教育設備設置事業、理振
大阪府経常費補助金	969,355,000 円	
大阪府授業料支援補助金	426,698,281 円	
和歌山県経常費補助金	179,683,000 円	
和歌山県減額補助金	2,019,600 円	
大阪府その他の補助金	9,773,000 円	教育振興補助金等

⑥収益事業の状況

スイミングスクール（サービス業）の状況は次のとおりである。

損益計算書

単位：千円

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
売上高	91,418	95,171	96,382	98,900	97,995
売上原価	2,260	2,435	1,918	1,656	2,027
販売管理費	73,467	81,752	82,652	77,688	84,663
当期純損益	15,691	10,984	11,810	19,555	11,304

※ 千円未満の端数処理の関係で内訳の計が合計と一致しないことがある。

貸借対照表

単位：千円

	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末
流動資産	50,772	68,722	84,839	113,114	195,839
固定資産	31,775	30,388	29,138	31,314	27,951
資産合計	82,548	99,111	113,978	144,428	223,790
流動負債	8,482	12,386	9,207	9,535	8,208
固定負債	3,021	4,123	6,757	7,696	8,605
負債合計	11,503	16,509	15,964	17,232	16,814
純資産合計	71,045	82,601	98,013	127,963	206,976
負債・純資産合計	82,548	99,111	113,978	144,428	223,790

※ 千円未満の端数処理の関係で内訳の計が合計と一致しないことがある。